

OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025



2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博) について

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 2023年7月時点

これまでの取り組みと今後のスケジュール



2020年
 万博の基礎をつくる

7/13 プロデューサーの選定
 8/25 ロゴマークの決定
 9/16 博覧会推進本部が発足 (国)
 12/1 BIE総会 (登録申請書の承認)
 12/21 基本方針を閣議決定 (国)
 12/25 基本計画策定・公表 (協会)
 3/4 基本計画説明会
 8/19 出展参加説明会

2021年
 働きかけと具体化

9月-10月 民間パビリオン出展募集
 12/24 アクションプラン策定 (国)
 3/22 公式キャラクターデザイン決定
 7/18 「ミヤクミヤク (MYAKU-MYAKU)」に決定

2022年
 開幕時の姿を
 意識した準備に着手

10/24 大阪・関西万博特別仕様ナンバープレートの交付開始
 10/25、26 IPM (国際企画会議) の開催
 12/12 マスターライセンスオフィス (MLO) 事業開始

機運盛り上げと実行実現の年
 前売り入場券販売開始
 建設工事の開始
 パビリオン敷地引渡し

4月13日～
 10月13日
大阪・関西万博 開催



ロゴマークの決定
 (アンバサダー 松本幸四郎氏)



基本計画公表

10月-3月
 ドバイ博
 (登録博)



2023年4月13日起工式



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 概要①



● 役員構成：（2023年6月14日時点／敬称略）

名誉総裁	秋篠宮皇嗣殿下		
会長（代表理事）	十倉 雅和	一般社団法人日本経済団体連合会会長	
事務総長（代表理事）	石毛 博行	前独立行政法人日本貿易振興機構理事長	
副会長（理事）	松本 正義	公益社団法人関西経済連合会会長	鳥井 信吾 関西商工会議所連合会会長、大阪商工会議所会頭
	角元 敬治	一般社団法人関西経済同友会代表幹事	塚本 能交 京都商工会議所会頭
	川崎 博也	神戸商工会議所会頭	小林 健 日本商工会議所会頭
	新浪 剛史	公益社団法人経済同友会代表幹事	吉村 洋文 大阪府知事
	横山 英幸	大阪市長	三日月 大造 関西広域連合長
	國部 毅	公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 財務委員会委員長	浅川 智恵子 日本科学未来館 館長、IBMフェロー
	ウスビ・サコ	京都精華大学 前学長／全学研究機構長	人間環境デザインプログラム 教授
理事	池坊 専好	華道家元池坊 次期家元、一般財団法人池坊華道会副理事長	
	小川 理子	パナソニックホールディングス株式会社 参与 関西渉外・万博推進担当（兼）テクニクスブランド事業担当	
	ロバート キャンベル	早稲田大学 特命教授	
	栗原 美津枝	公益社団法人経済同友会 副代表幹事、株式会社価値総合研究所 代表取締役会長	
	佐野 真由子	京都大学大学院教育学研究科 教授	
	寺田 千代乃	アート引越センター株式会社 名誉会長	
	野崎 治子	国立大学法人京都大学 理事	
	野田 由美子	一般社団法人日本経済団体連合会 副会長、ヴェオリア・ジャパン株式会社 代表取締役会長	
	廣瀬 恭子	大阪商工会議所 副会頭・女性会会長、株式会社広瀬製作所 代表取締役社長	
	フォーリー淳子	一般社団法人関西経済同友会 常任幹事、大同門株式会社 代表取締役社長	
	福本 ともみ	サントリーホールディングス株式会社 顧問 CSRアンバサダー 公益財団法人サントリー芸術財団 専務理事	
	御手洗 瑞子	株式会社気仙沼ニッティング 代表取締役社長	
	芳野 友子	日本労働組合総連合会 会長	
副事務総長（理事）	高科 淳	前内閣官房国際博覧会推進本部事務局次長	
	東川 直正	前近畿地方整備局長	
	田中 清剛	前大阪府副知事	
	櫛 真夏	前公益社団法人関西経済連合会常務理事	
監事	小原 正敏	きっかわ法律事務所 代表弁護士	中務 裕之 中務公認会計士・税理士事務所所長、公認会計士・税理士



【事務局組織図】

2019年1月30日
法人設立

2019年4月19日
万博特別措置法成立

2019年5月31日
経済産業大臣が当協会を博覧会
業務を行う法人に指定

2019年10月21日
内閣府より公益認定を受け、
「公益社団法人」となる

事務総長
石毛 博行

副事務総長
高科 淳

副事務総長
東川 直正

副事務総長
田中 清剛

副事務総長
櫛 真夏

局	部	課	
経営企画室			
		監査室	
総務局	総務部	秘書室	
		総務課	
		人事課	
		法務課	
		経理課	
	財務部	資金管理課	
		調達部	調達課
			契約課
	機運醸成局	企画部	企画課
			事業推進課
共創推進課			
広報部		広報企画課	
		広報報道課	
		デジタル コミュニケーション課	
海外コミュニケーション部		海外広報・ プロモーション課	
地域・観光部		地域連携課	
		観光推進課	
企画局		企画部	企画課
	企画事業課		
	テーマ事業課		
	出展課		
	テーマウィーク課		
	持続可能性部	企画課	
		脱炭素課	
		資源循環課	

局	部	課
催事局	催事部	催事1課
		催事2課
ICT局	ICT部	ICTシステム課
		サイバーセキュリティ課
		バーチャル課
運営事業局	運営部	来場者サービス課
		ボランティア課
		会場管理課
		物流課
	入場券部	入場券企画課
		営業推進課
		販売・予約推進課
	危機管理部	危機管理課
	交通部	輸送企画課
		輸送調整課
		道路交通対策課
		道路交通施設課
	整備局	整備調整部
建築調整課		
土木インフラ課		
会場整備部		建築1課
		建築2課
		建築3課
国際局	国際部	企画課
		参加調整課
		支援業務課

9局(室)	18部	52課(室)
-------	-----	--------

●人員 (2023.7.1時点)

国・大阪府・大阪市・関西広域連合構成府県

市・経済界等より職員を派遣 (681名)



万博の主要な担い手 プロデューサー



会場デザイン プロデューサー

藤本 壮介
建築家



©David Vintiner

会場運営 プロデューサー

石川 勝
プランナー、プロデューサー



テーマ事業 プロデューサー

宮田 裕章
慶応義塾大学教授



「いのちを響き合わせる」

石黒 浩

大阪大学名誉教授、
ATR石黒浩特別研究所客員所長



「いのちを拡げる」

中島 さち子

音楽家、数学研究者、
STEAM教育家



「いのちを高める」

落合 陽一

メディアアーティスト



©蜷川実花

「いのちを磨く」

催事企画 プロデューサー

小橋 賢児
クリエイティブディレクター



福岡 伸一

生物学者、
青山学院大学教授



「いのちを知る」

河森 正治

アニメーション監督、メカニックデザイナー、
ビジョンクリエイター



「いのちを育む」

小山 薫堂

放送作家、
京都芸術大学副学長



「いのちをつむぐ」

河瀬 直美

映画作家



© LESLIE KEE

「いのちを守る」



シニアアドバイザー

- 協会における重要課題や専門的事項について、専門知識や技術、経験等を有する方から助言を受けるため、シニアアドバイザーを設置

(五十音順・敬称略)



安藤 忠雄
建築家

photo by 関野欣次



池坊 専好
華道家元池坊
次期家元



大崎 洋
吉本興業ホールディングス株式会社
前代表取締役会長



桂 文枝
落語家



河瀬 直美
映画作家

©LESLIE KEE



**ロバート
キャンベル**
早稲田大学特命教授



**コシノ
ジュンコ**
デザイナー



五神 真
理化学研究所
理事長



ウスビ・サコ
京都精華大学前学長/
全学研究機構長 人間環境
デザインプログラム 教授



千 宗室
茶道裏千家家元



西尾 章治郎
大阪大学総長



宮田 亮平
金工作家



山極 壽一
総合地球環境学
研究所長



山崎 直子
宇宙飛行士

©NASA



吉田 憲司
国立民族学博物館長



- 大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を体現する様々な参加形態や事業、会場のデザインを含む会場計画、運営計画、資金計画等をまとめた協会のマスタープラン「基本計画」を2020年12月25日策定・公表
- 基本計画に基づき、参加国、国際機関への招請活動や企業・団体・自治体・市民団体等の参加と共創を促進するとともに、各事業の実施計画の策定や具体的な取り組みを推進

開催概要

名称	2025年日本国際博覧会（略称：大阪・関西万博）
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン
サブテーマ	Saving Lives（いのちを救う） Empowering Lives（いのちに力を与える） Connecting Lives（いのちをつなぐ）
コンセプト	People's Living Lab（未来社会の実験場）
会場	夢洲(ゆめしま)（大阪市此花区）
開催期間	2025年4月13日～10月13日



会場デザイン① ～世界とつながる海と空に囲まれた万博～

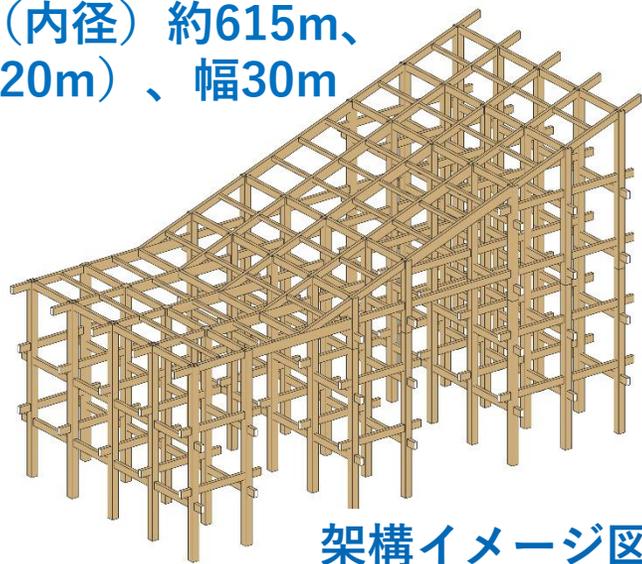
- 四方を海に囲まれた会場ロケーションを活かし、世界とつながる「海」と「空」に囲まれた万博としての会場デザイン及び企画などを実施。
- 「非中心・離散」の理念によって多様性を鼓舞し、そこに「つながり」を重ね合わせた「多様でありながら、ひとつ」をデザイン。



会場デザイン② ～大屋根（リング）～



円周約2km、直径（内径）約615m、
高さ12m（外側は20m）、幅30m



架構イメージ図

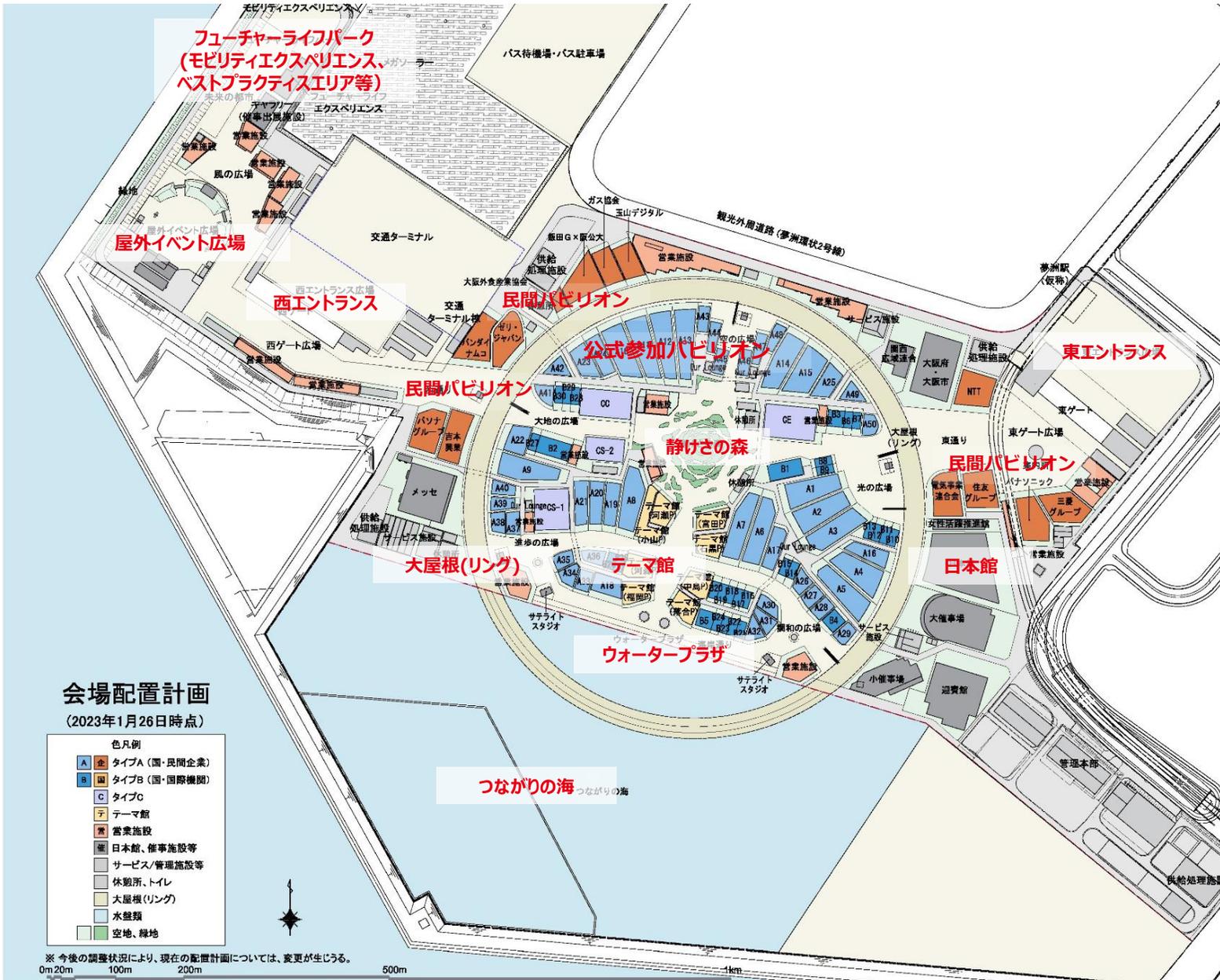
リング1F：グラウンドウォーク



リング2F：スカイウォーク



会場レイアウト ① (会場予定地 約155ha)



最新の模型公開



フライスルー動画

- フルVer : <https://youtu.be/Wq7ravMwEyo>
- 30秒Ver (ダイジェスト版) : <https://youtu.be/O9ftNKIlwFI>



大阪・関西万博 フライスルー動画 (フルVer)

会場レイアウト② パビリオン

パビリオン凡例

- 公式参加パビリオン
- 企業（民間）パビリオン

西エントランス

東エントランス



- 大阪・関西万博の3つのサブテーマを通じて、テーマの実現を目指す。
- 世界各国の公式参加者（参加国や国際機関）は、それぞれの立場からSDGs達成に向けた優れた取り組みを持ち寄り、会場全体でSDGsが達成された未来社会の姿を描く。

サブテーマ 一つ以上を選択	公式参加パビリオンのテーマ展開のトピック例		SDGs 17のゴール 一つ以上に取り組む
	個人の取組、自分自身の意識改革、啓発による気づき	コミュニティ、企業、政府、国、社会等による取組	
Saving Lives (いのちを救う)	生活の中の健康、健康寿命の延伸、食と生活 等	ライフサイエンス、労働環境の改善、貧困問題の解決、児童死亡率の低減 等	
Empowering Lives (いのちに力を与える)	自己実現、ファッション、笑い、観光、文化、芸術、スポーツ、学び 等	遠隔教育、ライフ・ワークスタイル、産業高度化、エンジェル投資 等	
Connecting Lives (いのちをつなぐ)	デジタル活用、地球環境を意識した行動、気候変動への適応 等	オンラインプラットフォーム、クラウド・ファンディング 等	

150の国及び25の国際機関の参加を目指す



企業・団体等の参加 ～多様な参加形態を用意～

- 企業・団体等はともにテーマの実現をめざすパートナー。大阪・関西万博では、これまでの万博よりも幅広い、多様な参加形態を用意。
- パビリオン出展、テーマ事業協賛、未来社会ショーケース事業出展、催事参加、営業参加、広報・プロモーション参加、テーマウィーク、「TEAM EXPO 2025」プログラム参加、会場建設費等への寄附等

1 パビリオン出展

敷地面積3,500㎡
募集終了
9区画

2 テーマ事業協賛

資金・施設
物品・役務提供

3 未来社会ショー ケース事業出展

事業出展
資金・施設・物品・
役務提供

4 催事参加

資金・施設・物品・
役務提供

5 テーマウィーク

資金・役務提供

6 会場整備参加 運営参加

施設・物品・
役務提供

7 営業参加

営業施設出店
ライセンスビジネス

8 万博応援参加

広報・プロモーション
寄付

9 TEAM EXPO 2025 参加

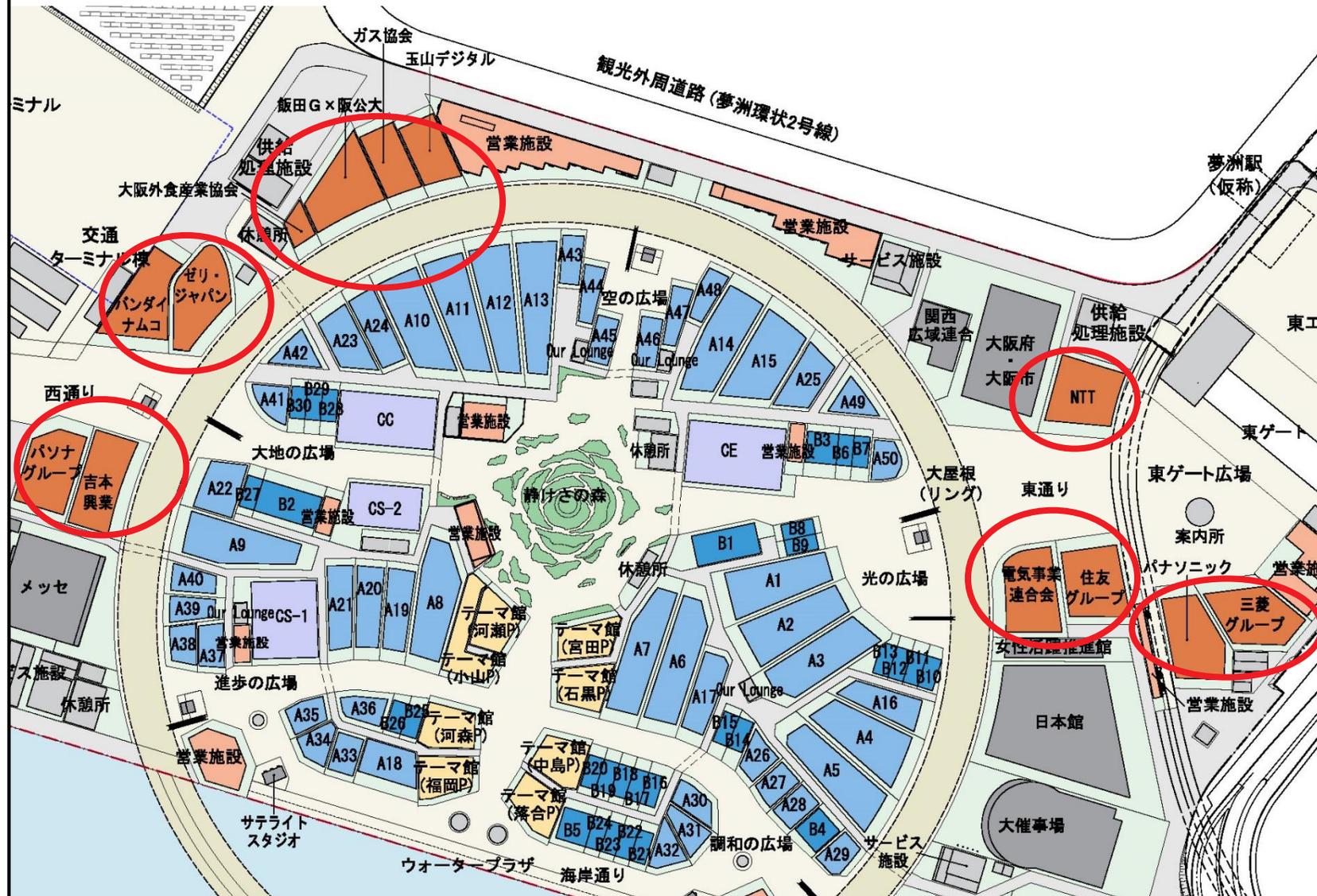
共創チャレンジ
共創パートナー



「民間パビリオン出展」全パビリオンの出展場所が確定（2023.1.26発表）

（五十音順）

- ・飯田グループホールディングス株式会社
- ・一般社団法人大阪外食産業協会
- ・住友EXPO2025推進委員会
- ・特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン
- ・玉山デジタルテック株式会社
- ・電気事業連合会
- ・一般社団法人日本ガス協会
- ・日本電信電話株式会社
- ・株式会社バンダイナムコホールディングス
- ・株式会社パナソニックグループ
- ・パナソニックホールディングス株式会社
- ・三菱大阪・関西万博総合委員会
- ・吉本興業ホールディングス株式会社



テーマ事業名称

シグネチャープロジェクト (いのちの輝きプロジェクト)

テーマ事業の構成

「いのちの輝き」を語り、深め、未来に残すことを象徴するパビリオンとイベントで構成する

シグネチャーパビリオン

～いのち輝くひろば～

8人のプロデューサーによる展示で
会場内最大級の領域型パビリオンを構成

シグネチャーイベント

会場の内外でイベントを実施



※リアル会場での展開を基本にバーチャル会場、スマート運営サービスでの展開を行います。

シグネチャーの意味

万博を象徴する特別な事業でありたいという思いを「シグネチャー」という言葉に込めました。

そして、テーマ事業が、その特徴であるクリエイティブ・ドリブンによって、8人の専門家が、テーマをそれぞれの哲学から語り深める「署名作品」でもあります。





いのちを守る

プロデューサー 河瀬 直美

いのちのあかし

コンセプト

わたしのなかのあなた、
あなたのなかのわたしに出会う場所



© 2023 Naomi Kawase/SUO, All Rights Reserved.

いのちを響き合わせる

プロデューサー 宮田 裕章

Co-being

コンセプト

Better Co-being



©SANAA



いのちをこぼる

プロデューサー 小山 薫堂

EARTH MART

コンセプト

「食」と「いのち」にまつわる当たり前を
リセットし、ひとりひとりの行動を変える
ヒントにあふれた市場



©EARTH MART / EXPO2025

いのちを拡げる

プロデューサー 石黒 浩

いのちの未来

コンセプト

技術と融合することにより、
いのちの可能性を拡げる



©FUTURE OF LIFE / EXPO2025



いのちを育む

プロデューサー 河森 正治

いのちめぐる冒険

コンセプト

今、ここに共に生きる奇跡



© 2022 Shoji Kawamori/Office Shogo Onodera, All rights reserved.

いのちを高める

プロデューサー 中島 さち子

いのちの遊び場 クラゲ館

コンセプト

STEAM
ワクワク！を探す旅へ



©steAm Inc. & Tetsuo Kuboh Architects All rights reserved



いのちを知る

プロデューサー 福岡 伸一

いのち動的平衡館

コンセプト

いのちは動的平衡



© Dynamic equilibrium of Life / EXPO2025

いのちを磨く

プロデューサー 落合 陽一

null²

コンセプト

デジタルヒューマンという新しい身体の写し鏡,
変形構造体建築による新しい風景の鏡,
デジタルとフィジカル二つの鏡を通じて
磨き輝く命の形を示す



© 2022 noiz All Rights Reserved



© 鏡川美花



テーマウィークとは

世界が半年間の長きにわたり同じ場所に集う万博の特性を活かし、地球的規模の課題の解決に向けて英知を持ち寄り、対話による解決策を探る取り組み。約1週間ごとに地球的課題をテーマに設定し、主催者だけでなく、公式参加者、政府・自治体、共創事業参加者、出展企業等の万博参加者、及び全国の自治体や産業界等が集い、解決策を話し合う「対話プログラム」と、行動のための「ビジネス交流」等を実施

ドバイ万博のレガシー

ドバイ万博では「気候変動や生物多様性」、「宇宙」、「都市・農村開発」、「水」など10の世界的重要な課題を取り上げ、それぞれの課題に対し、世界中・各界から様々な人々が集い、リアルとオンラインを併用し議論を交わす『テーマウィーク』が実施されました。

ワールドマジリス



ドバイ万博社が主体となり、グローバルな対話と新たな展望の創出を目的に開幕前から継続的に実施

ドバイ10のテーマ

気候変動と生物多様性	旅行と交流
宇宙	SDGs
都市と田園の開発	健康とウェルネス
包摂性	食と農業と暮らし
知と学習	水

© Expo 2020 Dubai LLC - SO

3つの意義

- ① 本格的な対話プログラムとビジネス交流によって、課題解決を目指す万博としての価値ある可能性を切り拓いたドバイ万博の継承と発展
- ② SDGsの達成と未来社会の実現に向けた共創の機会をつくと国際社会に宣言した、大阪・関西万博の約束を示す機会
- ③ 地球的課題の解決に向けて世界と直接対話する機会が得られることで、国や企業の万博参加の意義が向上

プログラム実施主体と実施場所

	トラック1	トラック2	トラック3	トラック4	トラック5
実施主体	公式参加者	日本国政府 自治体 等	博覧会協会 (アジェンダ 2025) (テーマ事業)	TEAM EXPO 2025	万博参加企業
実施場所(会場内)	公式パビリオン	日本政府館 大阪パビリオン メッセ 等	スタジオ (機中) メッセ シグネチャー パビリオン	フューチャー ライフ エクスペリエンス	民間パビリオン 未来社会 ショーケース
(会場外)	全国規模での各種国際会議などの実施、誘致・連携				

5つの実施方針

テーマは地球的課題

SDGs達成への貢献とその先の未来のBeyond SDGsを見据えて設定
多岐にわたる分野を包摂的な概念で構成

テーマは原則約1週間を単位とし、カレンダーを設定

日程は関連する国際デーや国際的な会議やイベントなども踏まえて設定

実施主体別にトラックを分け、独自にプログラムを実施

公式参加者、日本政府・自治体、博覧会協会、企業参加者等の万博の参加者
それぞれが主体的に独自プログラムを実施

プログラムは会場内及び会場外でも実施

プログラムは万博会場内のみならず外部会場等も活用

開幕前から閉幕後までインターネットで発信

会期前も含めプログラムはバーチャル会場からも発信し、
閉幕後は動画等をアーカイブとして残す

「テーマウィーク」のテーマ構成

分類	テーマ(ウィーク名)	テーマ(問い)	テーマ領域
いのちを 救う 人と地球上の生命を脅 かす課題	地球の未来と生物多様性 ウィーク	豊かで多様ないのちが住む地球を未来に 残すために、私たちは何をすべきか？	気候変動、脱炭素、生物多様性、サーキュラーエコノミー、再生可能エネルギー、水素社会、ネイチャーポジティブ、森林破壊、海洋汚染、里山再生、淡水資源 など
	健康とウェルビーイング ウィーク	一人ひとりのウェルビーイングが共鳴する社会をどう実 現するか？	感染症対策、ウェルビーイング、ゲノム医療、再生・細胞医 療・遺伝子治療、PHR、健康寿命、SBNR、安全な水とトイレ など
	平和と人権 ウィーク	あらゆる差別をなくし、互いを尊重し合う社会を実現す るために、世界は何をすべきか？	飢餓、貧困、格差社会、人権侵害、児童労働・強制労働、人身売 買、障がい者参加、ジェンダー平等、LGBTQ、女性の活躍推進、 移民、人間の安全保障、多様性と包摂性 など
いのちに 力を与える 誰もが幸福で豊かな生 活を送るための課題	食と暮らしの未来 ウィーク	全ての人々が食と暮らしに困ることがない未来はどのよ うにすれば実現できるのか？	フードロス、フードテック、食育、食文化、スマート農林水産 業、サステナブルファッション、エシカル消費 など
	学びと遊び ウィーク	AI時代において人は何を学べば良いのか？	生涯学習、EDTEC、知財活用、個別最適化学習、遠隔教育、若 者自立、教育格差、STEAM、アントレプレナーシップ、世界 の遊び など
いのちを つなぐ 社会を豊かにする ための課題	未来への文化共創 ウィーク	多様な文化が共鳴し、未来への文化が 共創されるために、私たちは何をすべきか？	伝統芸能、歴史遺産、地域活性化、観光、アート、音楽、 スポーツ、文化芸術、クールジャパン、マンガ・アニメ、eス ポーツ など
	未来のコミュニティとモビリティウィーク	誰もがその人らしく生きられる コミュニティとは？	スマートシティ、デジタル田園都市、防災・復興、メタバース、 宇宙、ロボット、EV・FCV、自動運転、空飛ぶクルマ、サイ バーセキュリティ、MaaS など
いのち輝く未来社会 のデザイン まとめ(最終週)	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会 ウィーク	SDGsは達成できるか？ そして、その先はどうする？	SDGs、ポストSDGs、いのち、未来社会、Society5.0 など



未来社会ショーケース事業

未来社会ショーケース事業は、2025年より先の未来を感じさせる次世代技術・社会システムの実証と、2025年の万博にふさわしい先端技術・社会システムの実装の二つのレイヤーを念頭に実施を検討しています。

<p>スマート モビリティ万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会場アクセスバス ・会場内・外周バス ・会場内パーソナルモビリティ ・ロボット (会場サービス) ・空飛ぶクルマ <p>等</p>	<p>アート万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォータープラザ水上ショー ・大屋根プロジェクションマッピング ・静けさの森インスタレーション ・パブリックアート ・パレード <p>等</p>
<p>デジタル万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者向けパーソナルエージェント、XR案内 ・自動翻訳システム ・高速大容量通信環境 ・大型映像、サイネージ ・プロジェクションシステム <p>等</p>	<p>グリーン万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・DAC+CCS、メタネーションガス ・水素発電、純水素型燃料電池 ・アンモニア発電 ・CO2吸収路面素材 ・次世代太陽電池 ・帯水層蓄熱 <p>等</p>
<p>バーチャル万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バーチャル会場 ・XR演出 ・EXPO共創事業 <p>等</p>	<p>フューチャー ライフ万博</p> <p>フューチャーライフパークを拠点に、様々なアイデアを実装するインキュベーション型事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・未来の都市、住宅、環境、交通、文化 (フューチャーライフパーク) ・未来のヘルスケア (健康医療等データ活用、医療機器・福祉用具 等) ・未来の食、農業 (フードテック、自動化、食文化 等) ・未来への行動 (TEAM EXPO 2025、ベストプラクティス展示)

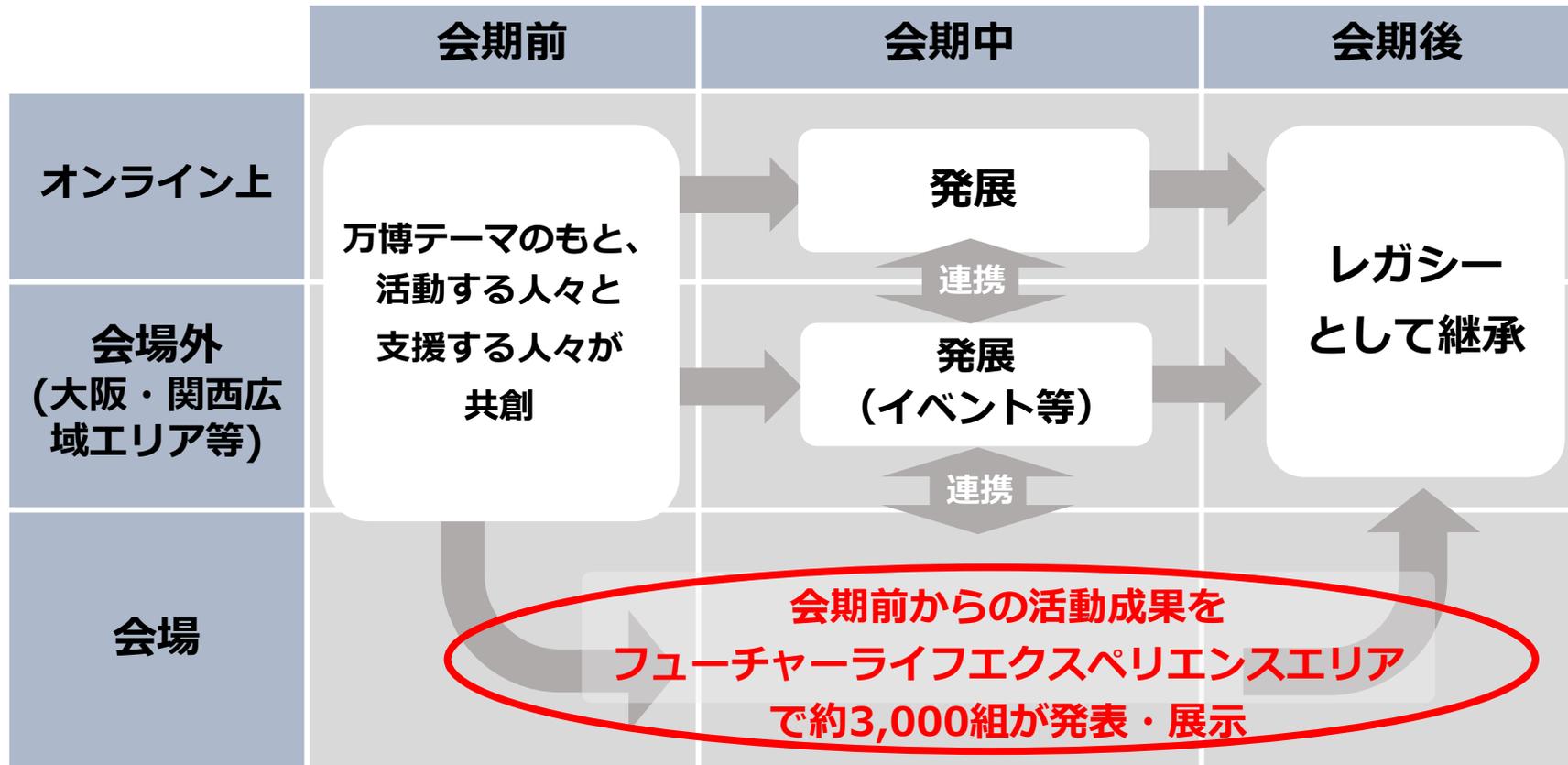
未来社会ショーケース事業について、実施したい案件(記載されている以外のものも含む)をお持ちの企業・団体様におかれましては、随時、博覧会協会までお寄せください。

※ 現時点のものであり、今後変更することがあります。



- 会期前より2025年に向けて、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、**多様な参加者が主体となり**、理想としたい未来社会を共に創り上げることを目指す**取組みの場所等**を提供。**是非ご参加ください。**

- 共創チャレンジ及び共創パートナー、 計1449件登録（2023年5月末時点）



共創チャレンジ

本万博のテーマの実現、SDGs達成の貢献に向けた多様な活動

(活動例)

- 産官学が連携し、持続可能な地域づくりをめざす活動
- 小中学生が子どもたちが、SDGs達成を目指すロボット制作を通じて世界の子どもと共創を進める活動
- アート・デザインの力を活用したSDGsの発信、社会活動
- 企業（ベンチャー企業、中小企業、大企業）がSDGs達成への貢献の元に進める新規事業活動
- 万博の機運醸成に関する活動（学校、企業、団体、様々なレベルで）
- 主催者イベントを盛り上げる物品の提供等
- その他、環境エネルギー、健康医療、観光など様々なテーマにおける活動

TEAM
EXPO
2025

共創パートナー

多様な活動を創出・支援する企業・団体



人の支援



資金の支援



場・もの の支援



情報発信の支援

民間企業（金融、メディア、教育、メーカー等）、団体、
大学、国・自治体、社会起業家等

(2023年5月末現在) 312団体登録

キーワード

SDGs Society5.0

共創 (Co-Creation)

多様なセクターの参加



ミヤクミヤク (MYAKU-MYAKU)



【受賞者】グループ名：mountain mountain
(マウンテンマウンテン)
作者(代表者)：山下 浩平(やました こうへい)
生年：1971年生
職業：デザイナー・絵本作家

「ミヤクミヤク」について

細胞と水がひとつになったことで生まれた、ふしぎな生き物。その正体は不明。赤い部分は「細胞」で、分かれたり、増えたりする。青い部分は「清い水」で、流れる様に形を変えることができる。なりたい自分を探して、いろんな形に姿を変えているようで、人間をまねた姿が、今の姿。但し、姿を変えすぎて、元の形を忘れてしまうことがある。

外に出て、太陽の光をあびることが元気の源。雨の日も大好きで、雨を体に取り込むことができる。開幕前から自分のことを皆さんに知ってもらい、2025年に開催される大阪・関西万博で多くの人に会えることを夢見ています。

【出生地】関西のどこかにある小さな湧水地。

【性格】人懐っこいが、おっちょこちょいでよくポカをする。

【特技】色々な形に姿を変えられること、雨上がりに虹を見つけること。

【好きなこと】あらゆる生き物や物事と触れ合うこと。

【愛称コンセプト】

受賞者(川勝未悠さん 1984年生)

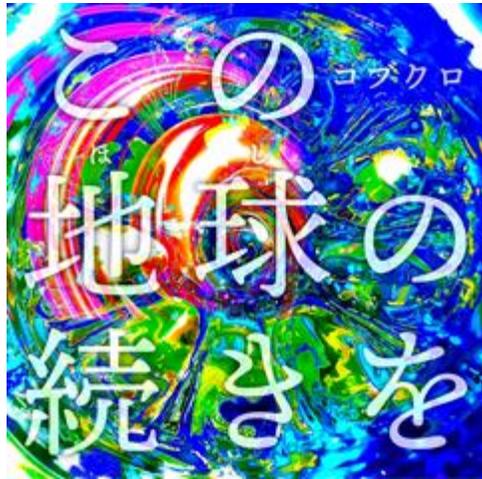
今まで「脈々」と受け継がれてきた私たち人間のDNA、知恵と技術、歴史や文化。変幻自在なキャラクターは更にあらゆる可能性をその身に宿して、私たち人間の素晴らしさをこれからも「脈々」と未来に受け継いでいってくれるはず。そんな希望を込めて「脈々=ミヤクミヤク」と名付けました。またミヤク=脈であり、生命そのもの。ミヤクミヤクという2音が続く様は、命が続いている音にも聞こえます。

受賞者(作田陽向さん 2002年生)

初めてキャラクターを見たとき、赤色と青色が動脈と静脈を連想させたため。また、万博のテーマである、人類文明のつながりや、国際的なつながりを、「脈」という言葉で表せられると思ったため。



■ 「この地球（ほし）の続きを」



公式アンバサダーであるコブクロさんが大阪・関西万博のために書下ろしたオフィシャルテーマソングです。

万博のPRや機運醸成につながる目的であれば原則無償で当テーマソングをご使用いただけます。

【使用例】

- ・ 万博PRイベントのBGM
- ・ 商業施設等でのBGM
- ・ 万博テーマソングとしての歌唱、演奏、合奏、ダンス、盆踊り 等
 - 万博PR・機運醸成目的の使用に限られます。
 - 営利目的でのご使用はできません。
 - 企業広告等でのご使用は個別に担当までご相談ください。

協会HP オフィシャルテーマソング（ダンス動画・MV・歌詞等）

<https://www.expo2025.or.jp/overview/themesong/>

テーマソング使用申請・音源ダウンロードはこちらから

<https://themesong-dl.expo2025.or.jp/>

[協会提供ツールについての問合せ先]

機運醸成局 企画部 事業推進課 テーマソング担当

themesong_dl@expo2025.or.jp



“大阪・関西万博の顔”として万博の魅力を伝える「2025年日本国際博覧会協会アンバサダー」
“大阪・関西万博の応援団”としてその発信力を活かす「大阪・関西万博スペシャルサポーター」
これまで国内外での機運醸成活動（PR映像・イベント等）にご活躍いただいています。

アンバサダー

コブクロ (ミュージシャン)



佐渡 裕 (指揮者)



(五十音順・敬称略)
ダウタウン (タレント)



宝塚歌劇団 (エンターテインメント)



©宝塚歌劇団

松本 幸四郎 (歌舞伎俳優)



山中 伸弥
(京都大学iPS細胞研究所
名誉所長・教授)



スハ°シャルサポ°ーター

ポケモン (キャラクター)



©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc.

ポリマ号 (世界最大級ソーラー船)



※スハ°シャルサポ°ーターは今後も順次、就任予定

